

「北の海から」

インターアクトクラブ年次大会

2016.8.20～21

豊岡市竹野海岸で開催されたインターアクトクラブ年次大会に参加してきました。本校からは7名の生徒が参加しました。

1日目は、豊岡市民プラザで、山陰海岸ジオパークやコウノトリの保護活動などについての講演がありました。とくに玄武洞の火成岩の研究から地磁気の逆転が過去に起こったことが明らかにされたという話がとても面白かったです。

講演の後、宿舎のある竹野海岸に移動しました。宿舎での夕食後、ナイトハイキングが行われました。これは夜の海岸で夜光虫の観察をしたり海岸にすむ生物についてのお話を聞いたりしました。

2日目は、9つの分科会に分かれて活動しました。本校は、「磯の生物観察」に参加する生徒と「環境保全活動」に参加する生徒に分かれて活動を行いました。磯の生物観察では、波が高く、予定通りとはいきませんでした。何とか無事に海岸の生物観察などを行うことができました。環境保全活動では、湿地に生える外来植物の駆除活動を通して、湿地は、コウノトリのえさ場となる大切な存在であることを知ることができました。どちらの活動も自然の大切さや生態系の成り立ちについて学ぶことができ、とても貴重な体験となりました。

日本海の美しい自然の中で、ふるさと兵庫の自然について学び、考えるととても有意義な2日間を過ごすことができました。大会に参加された県内インターアクトクラブの皆さん、そしてホストクラブの豊岡総合高校インターアクトクラブの皆さん、そしてロータリークラブの皆様方、本当にありがとうございました。



夜光虫の観察会の様子



磯の生物観察